

統合開発環境High-performance Embedded Workshop ご使用 上のお願い

--R8C/2A, R8C/2B, R8C/2CおよびR8C/2Dグループ用 プロジェクト作成について--

High-performance Embedded Workshopの使用上の注意事項を連絡します。

- R8C/2A, R8C/2B, R8C/2CおよびR8C/2Dグループ用プロジェクト作成時の注意事項

1. 内容

R8C/TinyシリーズのR8C/2A, R8C/2B, R8C/2CもしくはR8C/2Dグループのマイコン用にプロジェクトを作成した場合、誤ったCPUオプションおよびライブラリファイル名が選択され、ビルドを実行するとリンクエラーが発生します。

2. 発生条件

以下の条件すべてに該当する場合に発生します。

- (1) 以下のCコンパイラパッケージを使用してワークスペースを作成している。
M16Cシリーズ*用 Cコンパイラパッケージ (M3T-NC30WA) V.5.43 Release 00
* M16C/60, /30, /20, /10, /TinyおよびR8C/Tinyシリーズの総称です。
- (2) 新規プロジェクトを作成するとき、
New Project-3/6-Setting the Contents of Files to be Generated
ダイアログボックスにおいて、ROM sizeプルダウンリストから64Kバイト以上のサイズを選択した。

3. 回避策

以下の手順で、CPUオプションおよびライブラリファイル名を変更してください。

- (1) メニュー「ビルド」→「Renesas M16C Standard Toolchain」をクリックしてRenesas M16C Standard Toolchainダイアログボックスを開く。
- (2) リンカタブをクリックして、カテゴリプルダウンリストから入力を、オプション項目プルダウンリストからライブラリファイルを選択する。

- (3) ライブラリファイル名リストに表示されるr8clibをダブルクリックしてライブラリファイルの設定ダイアログボックスを開く。
- (4) ライブラリ名テキストボックスに表示されている"r8clib"を"nc30lib"に書き換える。
- (5) OKボタンをクリックしてライブラリファイルの設定ダイアログボックスを閉じる。
- (6) Renesas M16C Standard ToolchainダイアログボックスのCPUタブをクリックする。
- (7) CPUタイププルダウンリストから「R8C/Tiny (R8C/2X) シリーズに対応したコードを生成する」を選択する。
- (8) OKボタンをクリックしてRenesas M16C Standard Toolchainダイアログボックスを閉じる。

4. 恒久対策

M16Cシリーズ用Cコンパイラパッケージ(M3T-NC30WA)の次バージョンで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。